

【蕨市】

校務DX計画

文部科学省より令和6年3月に公表された「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」に基づく自己点検結果（確定値）を踏まえ、課題を以下のとおり整理し、解決を進めていく。

1 クラウドツールの更なる活用

(1) 保護者との連絡調整

児童生徒の欠席連絡や、保護者への調査・アンケート等については、クラウドサービスを各校積極的に活用しているが、提出書類や日程調整等においては活用率が低い学校も見られる。

(2) 校務における活用

職員間の情報共有や、教職員へのアンケート・調査についてはクラウドツールを各校積極的に活用しているが、教職員から学校へ提出する事務手続き資料の受け付けにおいては活用率が低い学校も見られる。

今後、市内の好事例を共有する等、更なるクラウドツールの活用を図る。

2 FAXの使用

全ての学校で、「業務でFAXを使用している」との回答であった。教育委員会とのやり取りにおいては、現在FAXは使用しておらず、その用途について整理していく。

3 次期校務支援システムの検討

今後、他部署との調整も含め、文部科学省の示す次世代型校務支援システムの検討を進めしていく。